

としょかんだより

庄内町立図書館

2025年3月号

No.57

開館時間

平日 9時～19時

土日祝 9時～17時

休館日（本館）

月曜日（祝日の場合は開館し翌平日休館）

年末年始・蔵書点検期間

注目の新刊

『光と糸』

ハン・ガン／著
斎藤 真理子／訳

2024年にノーベル文学賞受賞後に韓国で刊行された初の単行本。受賞記念講演・エッセイ・詩を著者本人が編んだ、光と命をめぐる祈りのメッセージ。

（河出書房新社）



『微笑み迷子』

新堂 冬樹／著

主人公・三枝流星は、他人の感情を完璧に理解し、その共感能力を「武器」として標的をマインドコントロールする男です。人を食べ物にする「闇の共感」の果てに、彼を待ち受けるのは…。(実業之日本社)

『キュン!するレトロ建築

食べる浸る泊まる』

レトロさんぽ堤じゅり／著
東京都内&近郊にあるおすすめの名建築21か所を、著者が見つけた「キュン!」ポイントとともに巡ります。

（主婦と生活社）



『モンスターシューター』

新堂 冬樹／著

芸能界の闇に斬り込む最凶のダークヒーロー登場！
訳ありのワイルド系トラブルシューターvs.業界を牛耳る影のドン——衝撃のラストまで手に汗握るノンストップバトル。(中央公論新社)

迷子の本が増えて
います…



最近、迷子の本が増えています。総合カウンターでの手続きの際は、十分な確認を心がけておりますが、なお冊数について利用者の皆さまからも確認をお願いいたします。また、セルフ貸出機（OPAC）での手続きの時は、画面やレシートに表示される貸出冊数のご確認をお願いいたします。

うっかり、手続きをせずにご自宅に持ち帰ってしまった…ということがないように、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

予約本について

期限までに行けない…
など、何かありましたら
ご相談ください。

ご予約本の取り置き期間は1週間（連絡日翌日より、休館日を除いて7日間）となっております。

メール連絡の場合は、本文内に取り置き期限の記載がありますので、ご確認ください。

期限を過ぎた場合はキャンセルとなります。ご注意ください。

取り置き日数の数え方↓

連絡日	取り置き 1日目	2日目	3日目	休館日	4日目	5日目	6日目	7日目	キャン セル
-----	-------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----------

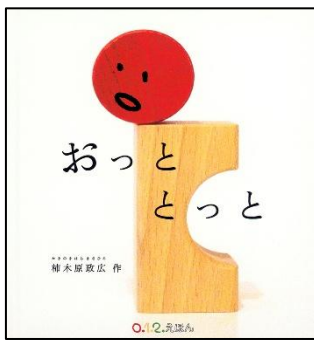
じどう向け

あたらしいほん

『せかいはすきであふれてる』



大森 裕子／著
『わすれていいから』の著者最新作。
「ここじゃないところ」に行きたくなった少年が体験する雨上がりの不思議な物語。
(KADOKAWA)



『おっととと』

柿木原 政広／作
ページをめくると、積み木がバランスを崩して…？
「おっととと」という、リズムカルな言葉の繰り返しが楽しい絵本です。
(福音館書店)

『くろくんたちのすてきなおえかき』



なかや みわ／作
大人気「くれよんのくろくん」シリーズ第5作。実際にくれよんをつかったお絵かき遊びにもつなげられる一作です。(童心社)



『スーパーゆっくりマン』

酒巻 恵／絵
デカイドンがまちであばれてる！ たすけて！ スーパーゆっくりマン!! ゆっくり起きたら、トイレに行って、顔を洗って…。まちくたびれたデカイドンは…？(教育画劇)

	タイトル	さくしゃ	しゅっぱんしゃ
えほん	もりもりのもりのくまさんとことりさん さがしもの	ジャーヴィス／作	岩崎書店
	そこなしもりはそこにある	いとう ひろし	理論社
	デコピンのとくべつないちにち	大谷 翔平, マイケル・ブランク／文	ポプラ社
	おいしいへんしんバナバナナ <紙芝居>	ぺこみそ／脚本・絵	童心社
	めだまのスポット ふたりでさんぽ	田中 達也	福音館書店
	星のぎんか	グリム／原作 いもとようこ／文・絵	金の星社
	シマエナガのずかん	ぴよ手帖／絵 上田 恵介／監修	Gakken
10	十年屋 9 真夜中のパーティタイム	廣嶋 玲子／作	静山社
9	日向丘中学校カウンセラー室3 向こう側も卒業式	まはら 三桃／著	アリス館
	5分後に意外な結末ex	桃戸 ハル／編著	Gakken
3	おともだちえほん	高濱 正伸／監修 林 ユミ／絵	日本図書センター
4	毒のずかん	国立科学博物館／監修	偕成社
5	こんにちは弱いロボット	岡田 美智男／作 早川 世詩男／絵	偕成社
7	学校で使える文字デザイン 全3巻	西塚 涼子／監修	理論社
8	ABCで調べるアルファベット略語辞典	深谷 圭助／監修	あかね書房

マーク
のご案内



=分館所蔵



=0歳からOK



=しかけ絵本



=受賞作



=予約がおすすめ



=エッセイ他

3.11から15年……

防災について考える

『ただいま、おかえり。』

3.11からのあの子どもたち』

石井 麻美／写真・文

東日本大震災から毎月東北へ通う写真家が、震災を知らない子どもたちへ伝える、東日本大震災と12年間の東北の人々の写真絵本。生きるメッセージが込められています。

(世界文化社)



『防災リュックはじめてBOOK』高荷 智也／著

『食料備蓄はじめてBOOK』高荷 智也／著

『こどものための防災教室』今泉 マユ子／著

『NG行動がわかる防災事典』タイチョー／著

『だれでも防災』鍵屋 一／監修

『地震に強い収納のきほん』松永 りえ／著





『災害食ハンドブック』奥田 和子／著


『トイレからはじめる防災ハンドブック』加藤 篤／著




『100円ショップ防災手帳』龍洪 守人／著

一般向け

新 着 図 書

	タイトル	著者	出版社
9 類 一 般 文 学	ルカとチカ	長野 まゆみ	講談社
	DANGER	村山 由佳	新潮社
	大河の一滴 最終章	 五木 寛之	幻冬舎
	夜明けのハントレス	河崎 秋子	文藝春秋
	世界でいちばん透きとおった物語 2 <文庫本>	杉井 光	新潮社
	噴水 五十年目の俺たちの旅 <文庫本>	鎌田 敏夫	角川春樹事務所
	外の世界の話を聞かせて	江國 香織	集英社
	言問ラブソディ	小野寺 史宜	講談社
	怪奇の文芸、妖美な絵画 文豪たちと画家たち	 東 雅夫	KADOKAWA
	氷見敦子全詩集	 氷見 敦子	書肆侃侃房
	今は何時ですか？	丸谷 オー	新潮社
	青青といく	 永井 紗耶子	KADOKAWA
	暗黒の彼方		 堂場 瞬一
	ほどなく、お別れです 4 遠くの空へ <文庫本>	 	長月 天音
1 類	ブッダのことは スッタニパータ	中村 元／訳	岩波書店
	哲学者たちの<ほんとう>の仕事	ナシム・エル・カブリ／著	晶文社

本館にも分館  にも入ります

	タイトル	著者	出版社
2類	昭和20年生まれ25人の気骨	佐高 信	講談社
	豊臣兄弟 天下を獲った処世術	磯田 道史	文藝春秋
3類	子どもの気になる言動が改善するからだの使いかた	池上 悠	ディスカヴァー・ トゥエンティワン
	学校で性暴力が起こったら	田口 奈緒／編著	合同出版
4類	「キャップが開けられない」「指が痛い・こわばる」 人のお助けBOOK	富永 喜代	主婦の友社
	色と形で見わけ散歩を楽しむ花図鑑 	小池 安比古／監修 [ほか]	ナツメ社
5類	新・メンズファッションの解剖図鑑	MB	エクスナレッジ
	女性が建てた家と間取り	田中 厚子／著 松下 希和／著	エクスナレッジ
	ぬか漬けとアレンジ発酵料理 	寺本 りえ子	KADOKAWA
7類	なぜ、これが名画なの？	秋田 麻早子	朝日出版社
	47都道府県・美術館百科	可児 光生[ほか]／著	丸善出版
	入稿データあるあるトラブル	プロダクションベイジユ ／著	インプレス
	国宝 知っておきたい日本の美 	日本美術の ひみつ研究会／著	メイツ出版
8	何かがおかしい日本語	高島 雅文	彩図社

内藤秀因水彩画記念館

展示替えのため
下記期間は休館となります。
2026/2/24(火)～3/9(月)

3月10日(火)より
第4期 収藏品展、および第5期 常設展を開催する
予定です。
詳細が決まり次第HP等にてお知らせいたします。

おはなしらんどポップコーンさんの
おはなし会
3/15(日) 10時30分～

本館おはなしのへやにて開催いたします
WEB申込フォームよりお申し込みください



掲載しているタイトルの受入れ時期にバラつきがあります。
まだ図書館に届いていない場合はぜひご予約を！

休館日	本館
	3月 2・9・16・23・30日
	分館
	3月 9日

お問い合わせ
 ■庄内町立図書館・内藤秀因水彩画記念館
 TEL (0234) 43-3039
<https://www.town.shonai.lg.jp/library/>
 ■庄内町立図書館 分館
 TEL (0234) 56-3308
 休館日：年末年始・蔵書点検期間
 狩川まちづくりセンター休館日等